

高等教育研究開発推進センター日誌

(2019年4月1日～2020年3月31日)

年 月 日	記 事
2019. 4. 1	岡本 雅子 特定講師 (教育メディア研究開発部門) 昇任 勝間 理沙 特定助教 (教育アセスメント室) 昇任
4. 4	文学研究科プレ FD プロジェクト事前研修会
4. 7	教授 飯吉 透 Riyadh International Convention & Exhibition Center にて The 8th International Exhibition and Conference on Higher Education に参加・情報収集のためサウジアラビアへ海外出張 (4.13 帰国)
4.14	KoALA ワークショップ 場所：京都大学吉田南構内 国際高等教育院棟
4.17	高等教育研究開発推進センター会議 (平成 31 年度第 1 回)
4.18	第 95 回公開研究会 「学生にとって有意義なコミュニティ・エンゲージメントとは何か」 講師：Professor Daphna Golan (エルサレム・ヘブライ大学 教授) 主催：京都大学高等教育研究開発推進センター 場所：京都大学吉田南 1 号館 2 階 201 号室
	関西地区 FD 連絡協議会 第 16 回幹事会
5. 8	高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第 2 回)
5.11	関西地区 FD 連絡協議会 第 12 回総会 場所：大阪大学豊中キャンパス 基礎工学部国際棟 シグマホール プログラム： 総会 全体進行：大山 牧子 (大阪大学) 開会挨拶：大月 一弘 (神戸大学) 議事 議長：佐藤 宏介 (大阪大学) 進行：増澤 利光 (大阪大学)・大山 牧子 (大阪大学) ① 平成 30 年度活動報告について ② 平成 30 年度決算について ③ 令和元年度活動方針について ④ 令和元年度予算について ⑤ 次期幹事校・監査校の選出について ⑥ その他

講演

「小さくても強い大学の創り方」

講師：大森 昭生 (共愛学園前橋国際大学学長)

ワークショップ

「オリジナル・オンラインFD教材をどう活用するか？」

ファシリテーター：佐藤 浩章 (大阪大学全学教育推進機構)、他

閉会挨拶：佐藤 宏介 (大阪大学)

FD活動報告 (ポスター発表) および情報交換会 (於：ホワイエ)

- ① 大阪府立大学「大阪府立大学におけるIR推進室の発足と展開」
- ② 京都大学「ICT活用教育のためのポータルサイト『CONNECT』の構築」
- ③ 京都大学「オープンコンテンツを活用した高大接続を促進するためのポータルサイトの構築」
- ④ 京都先端科学大学「スタートアップゼミ改革の試み」
- ⑤ 大阪大学「医学系教育におけるe-LearningコンテンツとしてのMOOC講義の開発—集中治療コースを事例として—」
- ⑥ 大阪大学「大阪大学における実務家教員養成の取り組み」
- ⑦ 大阪大学「大阪大学における新しい初年次教育—全学必須科目 学問への扉 (マチカネゼミ) —」
- ⑧ 関西学院大学「関西学院大学におけるFD活動の取り組み」
- ⑨ 四天王寺大学「継続的改善プロセスの定着に向けたデータの整備・蓄積：四天王寺大学の事例」
- ⑩ 甲南大学「—“Teaching is Learning”を体現するラーニングアシスタント制度の実践報告—」
- ⑪ 大阪キリスト教短期大学「大阪キリスト教短期大学におけるFD活動～5年間のふりかえり～」

5.15 教授 飯吉 透 香港大学にてAsian e-Table 2019に参加・講演のため香港へ海外出張 (5.17 帰国)

6. 3 教育制度委員会FD専門委員会 (令和元年度第1回)

6.12 高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第3回)

6.19 高等教育研究開発推進センター運営委員会 (令和元年度第1回)

6.21 令和元年度科学研究費助成事業・基盤研究 (C) 新規

「MOOCの開発・運用・改善における支援環境の構築に関する研究」

研究代表者：酒井 博之 高等教育研究開発推進センター准教授

研究分担者：森村 吉貴 学術情報メディアセンター准教授

岡本 雅子 高等教育研究開発推進センター特定講師

Wijerathne Isanka 高等教育研究開発推進センター特定研究員

令和元年度科学研究費助成事業・若手研究 (B) 新規

「第二次大戦下ドイツ系亡命者の対独ラジオプロパガンダ参加経験とその影響」

研究代表者：鈴木 健雄 高等教育研究開発推進センター特定研究員

- 6.22 令和元年度科学研究費助成事業・基盤研究 (B) 継続
 「分野固有性と汎用性の関係に着目した知識・能力 (スキル) の形成と評価」
 研究代表者：松下 佳代 高等教育研究開発推進センター教授
 研究分担者：石井 英真 教育学研究科准教授
 小野 和宏 新潟大学医歯学系教授
 丹原 惇 新潟大学医歯学系助教
 斎藤 有吾 新潟大学経営戦略本部准教授
 深堀 聰子 九州大学教育改革推進本部教授
- 令和元年度科学研究費助成事業・基盤研究 (C) 継続
 「学生エンゲージメントを高める教授・学習環境に関する総合的研究」
 研究代表者：山田 剛史 高等教育研究開発推進センター准教授
 研究分担者：溝上 慎一 桐蔭横浜大学法学研究科特任教授
- 令和元年度科学研究費助成事業・基盤研究 (C) 継続
 「映像製作を手段とする教育実践のメソッド化研究」
 研究代表者：長谷 海平 高等教育研究開発推進センター特定助教
- 6.23 令和元年度科学研究費助成事業・若手研究 (B) 継続
 「プログラミング演習の学習科学的分析と初学者向け学習教材の開発」
 研究代表者：岡本 雅子 高等教育研究開発推進センター特定講師
- 令和元年度科学研究費助成事業・若手研究 (B) 継続
 「児童の攻撃性の構造関係と共感の関連についての幸福な加害現象からの検討」
 研究代表者：勝間 理沙 高等教育研究開発推進センター特定助教
- 6.24 令和元年度科学研究費助成事業・基盤研究 (C) 継続
 「人文系科目におけるアクティブラーニング推進のための大学初任教員支援に関する研究」
 研究代表者：田口 真奈 高等教育研究開発推進センター准教授
- 7.10 高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第 4 回)
- 7.19 高等教育研究開発推進センター協議員会 (令和元年度第 1 回)
- 8.21 高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第 5 回)
- 8.23 大学院生のための教育実践講座 2019—大学でどう教えるか—
 高等教育研究開発推進センター主催
 場所：京都大学百周年時計台記念館 2 階
【Basic】 プログラム：
 開会式
 挨拶
 飯吉 徹 (高等教育研究開発推進センター長・教授)
 趣旨とプログラム説明
 鈴木 健雄 (高等教育研究開発推進センター特定研究員)
 ミニ講義 1 「大学を取り巻く状況と多様な授業実践」
 松下 佳代 (高等教育研究開発推進センター教授)

- グループ討論1 各部会に分かれてのグループワーク1
ランチと自由討論 グループをシャッフルして自由討論
コミュニケーションデザイン 「演劇でコミュニケーションデザイン」
運行 (劇団衛星)
ミニ講義2 「大学における教育と研究—学習支援の現場から—」
福田宗太郎 (大阪体育大学学習支援室主任)
グループ討論2 各部会に分かれてのグループワーク2
グループ討論整理
発表と全体討論
ラップアップ
閉会式
挨拶・修了証授与
飯吉 透 (高等教育研究開発推進センター長・教授)
情報交換会
- 8.24~25 MOST フェロー合宿 2019
(第8期 MOST フェロシッププログラム第1回ミーティング)
場所: 北海道大学
- 9.11 教育制度委員会 FD 専門委員会 (令和元年度第2回)
- 9.12 高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第6回)
- 9.13 2019年度 京都大学新任教員教育セミナー
主催: 教育制度委員会 FD 専門委員会
共催: 高等教育研究開発推進センター
場所: 京都大学百周年時計台記念館2階国際交流ホール
開会式
司会 高等教育研究開発推進センター准教授 山田 剛史
趣旨説明 高等教育研究開発推進センター教授 松下 佳代
セッション1
オープニングレクチャー: 「現在の大学教育の動向と京都大学の教育改革」
理事・副学長 (教育・情報・評価担当) 北野 正雄
セッション2: 本学教員による授業実践紹介「私の授業」
授業実践① 理学研究科教授 高橋 淑子
授業実践② 工学研究科教授 小森 雅晴
セッション3: グループ別セッション (参加型セッション)
【講】…担当講師、【77】…ファシリテーター
テーマ1 「留学生とどう向き合うか」
【講】 理学研究科附属サイエンス連携探索センター (SACRA)
国際戦略部門講師 鈴木あるの
【77】 高等教育研究開発推進センター研究員 Nikan Sadehvandi
高等教育研究開発推進センター研究員 河野 亘
テーマ2 「研究室運営を考える」
【講】 学際融合教育研究推進センター准教授 宮野 公樹

【77】 高等教育研究開発推進センター特定講師 岡本 雅子
 テーマ3「困難を抱えた学生に向き合うには」

【講】 学生総合支援センターカウンセリングルーム講師 和田 竜太

【77】 高等教育研究開発推進センター特定助教 勝間 理沙
 テーマ4「アクティブラーニング型授業をやってみよう」

【講】 薬学研究科講師 津田 真弘
 高等教育研究開発推進センター教授 松下 佳代

【77】 高等教育研究開発推進センター特定研究員 鈴木 健雄
 テーマ5「ICTを使って、普段の授業をもっと楽しく、ちょっと楽に」

【講】 高等教育研究開発推進センター准教授 田口 真奈／酒井 博之
 情報環境機構教授 梶田 将司

【77】 高等教育研究開発推進センター特定研究員 安宅 純子
 セッション4：インテグレーションセッション

高等教育研究開発推進センター准教授 山田 剛史

閉会式

閉会挨拶：高等教育研究開発推進センター長・教授 飯吉 透

9.20 全学教育シンポジウム

「2040年に向けた京都大学の教育のグランドデザイン」

主催：教育制度委員会 FD 専門委員会

共催：高等教育研究開発推進センター

場所：船井哲良記念講堂

プログラム：

司会進行：田口 真奈（高等教育研究開発推進センター准教授）

閉会挨拶・基調講演1：「京都大学の教育改革の今とこれから」

北野 正雄 教育担当理事・副学長

テーマ1：「京大の教育の国際化を巡る現状と今後の課題」

（報告とパネルディスカッション）

モデレーター：松下 佳代 高等教育研究開発推進センター教授

報告者・パネリスト：

- ・近年の実績とこれからの20年に向けての課題

河野 泰之 国際戦略担当副学長・国際戦略本部長

- ・ASEAN 地域を中心とした国際教育の進展

縄田 栄治 ASEAN 拠点長・農学研究科教授

- ・Kyoto iUP: Kyoto University International Undergraduate Program

長谷部伸治 国際高等教育院 吉田カレッジオフィス副室長・特定教授

基調講演2：「学術の展望と京都大学の未来」

山極 壽一 総長

テーマ2：「2040年の社会と高等教育・大学を展望する」（報告・ディスカッション）

モデレーター：山田 剛史 高等教育研究開発推進センター准教授

報告者：

- ・AIを活用した政策提言と高等教育の未来

広井 良典 こころの未来研究センター副センター長・教授

テーマ3：「京都大学の教育の将来展望 2040」（パネルディスカッション）

モデレーター：飯吉 透 教育担当理事補・
 高等教育研究開発推進センター長・教授
 パネリスト：山極 壽一 総長
 北野 正雄 教育担当理事・副学長
 宮川 恒 国際高等教育院長
 広井 良典 こころの未来研究センター副センター長・教授

閉会挨拶
 情報交換会

- 9.25 高等教育研究開発推進センター・リトリート
 場所：京都大学吉田南構内 吉田南1号館 201 会議室
10. 9 高等教育研究開発推進センター会議（令和元年度第7回）
- 10.23 教授 飯吉 透 香港樹仁大学にて Evidence Matters: what Works for Learning and Teaching
 での基調講演のため香港へ海外出張（10.26 帰国）
- 11.20 高等教育研究開発推進センター会議（令和元年度第8回）
- 11.25～30 OPEN EDUCATION GLOBAL CONFERENCE 2019 に参加（ミラノ工科大学にて）
 参加者：飯吉 透（高等教育研究開発推進センター教授）
 酒井 博之（高等教育研究開発推進センター准教授）
 藤岡 千也（高等教育研究開発推進センター特定助教）
12. 9 教授 飯吉 透 タフツ大学にて MOOC ビデオ教材の撮影のためボストンへ出張（12.14
 帰国）
- 12.18 高等教育研究開発推進センター会議（令和元年度第9回）
2020. 1. 8 高等教育研究開発推進センター会議（令和元年度第10回）
- 1.16 高等教育研究開発推進センター運営委員会（令和元年度第2回）
- 1.29 高等教育研究開発推進センター教育コンテンツ活用推進委員会（令和元年度第1回）
- 2.12 高等教育研究開発推進センター会議（令和元年度第11回）
- 2.18 文学研究科プレ FD プロジェクト 2019 年度事後研修会
- 2.20 合同 FD セミナー「ミシガン州立大学におけるアクティブ・ラーニング」
 講師：Dr. Scott Mulrooney
 （アメリカ・ミシガン州立大学准教授）
 主催：国際高等教育院、高等教育研究開発推進センター
 場所：京都大学国吉田南構内 国際高等教育院棟 2階演習室 23・24
- 2.21 高等教育研究開発推進センター協議委員会（令和元年度第2回）
3. 1 准教授 田口 真奈 メルボルン大学、メルボルン工科大学、メルボルン王立展示館にて施
 設見学、情報収集、セミナー参加のためオーストラリアへ海外出張（3.7 帰国）

- 3.11 高等教育研究開発推進センター会議 (令和元年度第 12 回)
- 3.12 Virtual Exchange Program ワークショップ
 “Expand your borders, experience Virtual Exchange!!”
 講師：Ms. Iris van Hal (オランダ・ワーヘニンゲン大学大学院修士課程院生)
 場所：京都大学吉田南構内 吉田南 1 号館 201 会議室
- 3.18～19 第 26 回大学教育研究フォーラム (オンライン開催)
 共催：高等教育研究開発推進センター、京大オリジナル株式会社
 協賛：学校法人河合塾教育研究開発本部、関西地区 FD 連絡協議会
 プログラム：
 ■個人研究口頭発表 33 部会 108 件
 ■個人研究ポスター発表 89 件
 ■シンポジウム
 開会の挨拶・特別講演「学術の展望と『大学』の未来」
 山極 壽一 (京都大学総長)
 講演「AI を活用した政策提言と高等教育の未来」
 広井 良典 (京都大学こころの未来研究センター 副センター長・教授)
 パネルディスカッション「2040 年の社会と高等教育・大学を展望する」
 パネリスト 山極 壽一 (京都大学総長)
 広井 良典 (京都大学こころの未来研究センター 副センター長・教授)
 高見 茂 (京都光華女子大学学長)
 北野 正雄 (京都大学教育担当理事)
 モデレーター 飯吉 透 (京都大学理事補、高等教育研究開発推進センター長・教授)
 ■参加者企画セッション 7 件
- 3.20 第 8 期 MOST フェロシッププログラム修了式および第 9 期 MOST フェロシッププログラム第 1 回ミーティング
- 3.27, 31 Teaching Online オンライン授業に関する講習会・相談会
 場所：京都大学吉田南構内 総合館北棟共北 25 教室
- 3.31 長谷 海平 特定助教 (教育メディア研究開発部門) 退職
 安宅 純子 特定研究員 (教育メディア研究開発部門) 退職
 河野 亘 研究員 (高等教育教授システム研究開発部門) 退職

(坂本 久理)

高等教育研究開発推進センター組織

（2019年4月1日～2020年3月31日）

高等教育研究開発推進センター協議員：

北野 正雄 教育担当理事
飯吉 透 センター長
松下 佳代 センター教授
喜多 一 情報環境機構長
芦名 定道 大学院文学研究科教授
稲垣 恭子 大学院教育学研究科教授
木南 敦 大学院法学研究科教授
島本 哲朗 大学院経済学研究科教授
林 重彦 大学院理学研究科教授
小西 靖彦 大学院医学研究科教授
竹本 佳司 大学院薬学研究科教授
米田 稔 大学院工学研究科教授
田尾龍太郎 大学院農学研究科教授
小島 泰雄 大学院人間・環境学研究科教授
寶 馨 総合生存学館長
緒方 広明 学術情報メディアセンター教授
宮川 恒 国際高等教育院教授

高等教育研究開発推進センター運営委員：

飯吉 透 センター長
松下 佳代 センター教授
田口 真奈 センター准教授
酒井 博之 センター准教授
山田 剛史 センター准教授
服部 憲児 大学院教育学研究科准教授
緒方 広明 学術情報メディアセンター教授
宮野 公樹 学際融合教育研究推進センター准教授

高等教育研究開発推進センター学内研究担当教員：

出口 康夫 大学院文学研究科教授
楠見 孝 大学院教育学研究科教授
服部 憲児 大学院教育学研究科准教授
村上 章 大学院農学研究科教授
緒方 広明 学術情報メディアセンター教授
梶田 将司 情報環境機構教授
土井 隆雄 学際融合教育研究推進センター（宇宙総合学研究ユニット）特任教授
宮野 公樹 学際融合教育研究推進センター准教授

高等教育研究開発推進センター教育コンテンツ活用推進委員会：

- 飯吉 透 センター長
 酒井 博之 センター准教授
 田口 真奈 センター准教授
 伊勢田哲治 文学研究科・文学部准教授
 西岡加名恵 教育学研究科・教育学部教授
 船越 資晶 法学研究科・法学部教授
 矢野 剛 経済学研究科・経済学部教授
 松原 明 理学研究科・理学部准教授
 山本 憲 医学研究科・医学部講師
 金子 周司 薬学研究科・薬学部教授
 山本 量一 工学研究科・工学部教授
 三宅 武 農学研究科・農学部准教授
 西山 教行 人間・環境学研究科・総合人間学部教授
 今谷 勝次 エネルギー科学研究科教授
 平野 美佐 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授
 山本 章博 情報学研究科教授
 吉村 成弘 生命科学研究科准教授
 Deroche, Marc-Henri 総合生存学館（思修館）准教授
 吉野 章 地球環境学堂・学舎准教授
 島田 敏 経営管理研究部・経営管理教育部講師
 喜多 一 国際高等教育院教授
 梶田 将司 情報環境機構教授
 飯山 将晃 学術情報メディアセンター准教授
 外村孝一郎 企画・情報部 情報基盤課 教育用システム管理掛 掛長
 江崎 文俊 教育推進・学生支援部 教務企画課 課長補佐

高等教育研究開発推進センター教員業績

(2019年4月～2020年3月)

※職名は2019年度

第一部門 (高等教育教授システム開発部門)

飯吉 透 (教授)

1. 研究業績

【論文】

・飯吉透 2020.3 「大学教育イノベーションと ICT 活用のための未来戦略」『名古屋高等教育研究』第20号, 5-18.

【報告書】

- ・飯吉透 2020.3 「はじめに」京都大学高等教育研究開発推進センター『CPEHE Annual Report 2019』, 1.
- ・岡本雅子・田口真奈・飯吉透 2020.3 「Ⅲ. ICT の教育的活用 5. MOST (オンラインFD支援システム)」同上, 26.
- ・飯吉透 2020.3 「Ⅴ. 国際連携 1. USRN」同上, 37.
- ・飯吉透 2020.3 「ごあいさつ」京都大学FD研究検討委員会『2019 京都大学のFD』.

2. 教育活動

【学内】

①全学共通教育

・ILAS セミナー「Introduction to Educational Innovation—New Trends in Learning and Teaching」(前期)

③大学院教育

- ・「高等教育システム演習」(教育学研究科, 前期)
- ・「高等教育論開発論研究 A・B」(教育学研究科, 前・後期)
- ・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期)

3. その他の活動

【学内委員】

- ・理事補 (教育担当)
- ・高等教育研究開発推進センター センター長
- ・教育コンテンツ活用推進委員会 委員長
- ・教育制度委員会 委員
- ・教育制度委員会 FD 研究検討委員会 委員長
- ・入学試験委員会 委員
- ・高大接続・入試センター運営委員
- ・国際戦略本部運営協議会 協議員
- ・国際戦略本部運営協議会パートナーシップ専門部会 部会員
- ・国際戦略本部全学海外拠点運営専門部会 部会員
- ・全学情報セキュリティ委員会 委員
- ・高大接続科学教育ユニット運営協議会 協議員
- ・吉田南総合図書館協議会 協議員
- ・情報環境機構 KUINS 利用負担金検討委員会 委員

- ・白眉センター専門委員会 委員
- ・総合生存学館 協力教員

【社会活動】

- ・Asian Journal of the Scholarship of Teaching and Learning, Editorial Board Member
- ・私学高等教育研究所 客員研究員
- ・一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 (JMOOC) 理事
- ・日本学術振興会卓越大学院プログラム審査・評価部会 委員
- ・日本学術振興会科学研究費助成事業 審査委員
- ・世界展開力強化事業「多文化主義的感性とコンフリクト耐性を育てる太平洋を越えた COIL 型日米教育実践」(東京外国語大学・国際基督教大学) 外部評価委員
- ・立命館宇治高等学校 WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) 運営指導委員会 委員
- ・関西地区 FD 連絡協議会 幹事校代表
- ・京都大学 ELCAS 東京 講師

【講演・シンポジウムなど】

- ・飯吉透 2019.4.10 “Artificial Intelligence and the iGen: The future of teaching and learning”, Invited Panel, the 8th International Exhibition and Conference on Higher Education (IECHE), Riyadh, Saudi Arabia.
- ・飯吉透 2019.5.16 “Commoditization of e-Learning: Strategic Planning for Sustainable Institutional e-learning Adoption”, Invited Keynote, Asian e-Table, University of Hong Kong, Hong Kong.
- ・飯吉透 2019.7.5 「教育イノベーションと高等教育の未来」, 招待講演, 高等教育政策の在り方に関する研究会, 文部科学省高等教育局
- ・飯吉透 2019.8.8 「京都大学を目指す皆さんへ」, オープニング講演, 京都大学オープンキャンパス, 京都大学
- ・飯吉透 2019.9.27 「大学教育イノベーションと ICT 活用のための未来戦略」, 基調講演, 名古屋大学教育基盤連携本部 高等教育システム開発部門シンポジウム「オンライン学習の可能性と課題」, 名古屋大学
- ・飯吉透 2019.10.19 「イノベーションと大学経営のカタチ」, 講演・ワークショップ, 第17回 SD フォーラム, 大学コンソーシアム京都
- ・飯吉透 2019.10.25 “Inventing the Future of Education Towards More Personalized and Evidence-Based Learning and Teaching”, Invited Keynote, Evidence Matters: ‘What Works’ for Learning and Teaching, Evidence-Based Practice International Conference, Hong Kong Shue Yan University, Hong Kong.
- ・飯吉透 2019.11.3 「21世紀の新たな学びの世界」, 講演, 大阪府共催事業「京都大学キャンパスガイド」, 京都大学
- ・飯吉透 2019.11.4 「21世紀の新たな学びの世界」, 記念講演, 令和元年度高大連携課題研究合同発表会, 兵庫県教育委員会・京都大学

松下 佳代 (教授)

1. 研究業績

【著書】

(分担執筆)

- ・松下佳代 2019.5 「大学カリキュラム論」日本カリキュラム学会編『現代カリキュラム研究の動向と展望』教育出版, 160-167.
- ・松下佳代 2019.10 「中等教育改革と教育方法学の課題—資質・能力と学力の対比から—」日本教育方法学会編『教育方法 48 中等教育の課題に教育方法学はどう取り組むか』図書文化, 10-22.
- ・津田真弘・米澤淳・山下富義・高須清誠・松下佳代 2019.12 「医療・生命倫理における『語り』を活用したディープ・アクティブラーニング—薬学教育における『薬学研究 SGD 演習』—」ディベックス・ジャパン編『患者の語りと医療者教育—映像と言葉が伝える当事者の経験—』日本看護協会出版会, 141-150.
- ・松下佳代 2020.3 「資質・能力と学力」木村元・汐見稔幸編『アクティベート教育学① 教育原理』ミネルヴァ書房, 231-243.

【論文】

- ・長沼祥太郎・杉山芳生・澁川幸加・浅川裕子・松下佳代 2019.12 「パフォーマンス評価における学生の自己評価・相互評価は妥当な評価に近づきうるか—市民的オンライン推論能力を素材として—」『京都大学高等教育研究』第25号, 13-24.
- ・杉山芳生・松下佳代 2019.12 「PBLの持続可能性の条件—医療分野における中断・縮小事例の分析に基づいて—」『京都大学高等教育研究』第25号, 59-62.
- ・松下佳代 2019.12 「汎用的能力を再考する—汎用性の4つのタイプとミネルヴァ・モデル—」『京都大学高等教育研究』第25号, 67-90.
- ・松下佳代 2020.1 「高大接続改革の中での大学教育のあり方—汎用的能力に焦点をあてて—」『大学教育学会誌』第41巻第2号, 18-22.
- ・深堀聰子・松下佳代・中島英博・佐藤万知・田中一孝・畑野快・斎藤有吾 2020.1 「学修成果アセスメント・ツール活用支援を通じたエキスパート・ジャッジメントの涵養と大学組織の変容—先駆的事例の分析—」『大学教育学会誌』第41巻第2号, 62-66.

【その他の著作物】

(報告書)

- ・松下佳代・鈴木健雄 2020.3 「大学院生のための教育実践講座」京都大学高等教育研究開発推進センター『CPEHE Annual Report 2019』, 2-4.
- ・松下佳代・鈴木健雄 2020.3 「大学院生のための教育実践講座」同上, 9.
- ・松下佳代 2020.3 「薬学部との連携」同上, 13.
- ・松下佳代 2020.3 「医学教育・国際化推進センターとの連携」同上, 14.
- ・松下佳代 2020.3 「国際連携—公開研究会：第95回「学生にとって有意義なコミュニティ・エンゲージメントとは何か」」同上, 37.
- ・松下佳代 2020.3 「コミュニティ・ネットワーク形成支援」同上, 39-40.
- ・松下佳代・深堀聰子・石川裕之・渡邊雅子・中村浩子・秋田喜代美・清水晶子 2020.3 「実践的研究グループ・成果報告」佐藤学編『人文・社会科学教育の内容と方法のイノベーションに関する国際比較研究（報告書）』日本学術振興会「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」（グローバル展開プログラム）, 354-489.
- ・松下佳代 2020.3 「分野別参照基準と学習成果—分野固有性・分野横断性・汎用性—」（北原和夫「シンポジウム「分野別参照基準の目指す大学教育の質保証」（2018年9月24日）のまとめ」）『平成29～31年度日本学術振興会科学教育費助成事業基盤研究（B）「参照基準の利用状況を通じた大学教育のカリキュラム改善に関する組織文脈的要因の考察（課題番号：17H02685）」研究成果報告書第1部』, 25-87.
- ・松下佳代 2020.3 「教育学分野の参照基準と、参照基準の役割について」（北原和夫「シンポジウム「日本学術会議の分野別参照基準：大学教育の質保証と教学マネジメント」（2019年10月27日）のまとめ」）同上, 101, 118-125.

(新聞記事)

- ・「日本の弱点 デジタル読解力」（『朝日新聞』2019年12月23日朝刊, コメント）
- ・「京大高等教育研究開発推進センター教授・松下佳代さん 批判的な読みの育成を」（『北海道新聞』2020年2月12日朝刊）
- ・「PISAが求める「読解力とは」 根拠に基づく「推論」カギ」（『中日新聞』2020年2月27日朝刊, コメント）

【学会発表】

- ・杉山芳生・松下佳代 2019.6.1 「医療分野におけるPBLの持続要因に関する事例分析」大学教育学会第41回大会, 玉川大学.
- ・小野和宏・松下佳代・斎藤有吾 2019.6.1 「PBLカリキュラムの学習効果—パフォーマンス型の直接評価を用いた縦断研究にもとづいて—」大学教育学会第41回大会, 玉川大学.
- ・丹原惇・小野和宏・松下佳代・斎藤有吾・西山秀昌・秋葉陽介 2019.6.1 「論証モデルを用いたアカデミックライティングの授業デザインの有効性—レポートの自己評価とピア評価にもとづいて—」大学教育学会第41回大会, 玉川大学.
- ・平山朋子・斎藤有吾・松下佳代 2019.6.1 「理学療法における臨床実習のパフォーマンス評価と大学における追加型評価・埋込み型評価との関連」大学教育学会第41回大会, 玉川大学.

- ・松下佳代・斎藤有吾 2019.6.2 「重要科目を基軸とした大学組織の変容」大学教育学会第41回大会（ラウンドテーブル「学修成果アセスメント・ツール活用支援を通じたエキスパート・ジャッジメントの涵養と大学組織の変容—先駆的事例の分析—」），玉川大学.
- ・松下佳代 2019.6.2 「高大接続改革における大学教育のあり方」大学教育学会第41回大会（公開シンポジウム「どう変わる高校教育・どう変える大学教育—高大接続改革における大学教育のあり方を問う」），玉川大学.
- ・松下佳代 2019.6.8 「教育方法学と高等教育研究—学習成果研究を題材にして—」日本高等教育学会第22回大会（課題研究「多様な研究アプローチからみた高等教育研究2—学習成果研究を共通のトピックとして—」），金沢大学（金沢商工会議所）.
- ・Matsushita, K., & Ono, K. 2019.8.8 “Combining course- and program-level outcomes assessments through Pivotal Embedded Performance Assessment (PEPA): Based on the experience from a Japanese dental education program.” The 10th World Education Research Association Focal Meeting (Symposium “Defining and assessing disciplinary learning outcomes in higher education: Exploratory developments in engineering, philosophy, and dentistry), August 8, 2019, Gakushuin University, Tokyo.
- ・田口真奈・松下佳代・香西佳美 2019.9.7 「大規模リレー講義の評価ツールとしてのコンセプトマップの有効性の検討」日本教育工学会第35回全国大会，名古屋国際会議場.
- ・松下佳代 2019.9.28 「教育学分野の参照基準の構想—その意義と課題—」日本教育方法学会第55回大会（課題研究「教育学分野の参照基準（案）と教職課程コアカリキュラムの検討—教育方法学として，どのように向き合うか—」），東海学園大学.
- ・松下佳代 2019.10.27 「教育学分野の参照基準と，参照基準の役割について」日本学術会議主催公開シンポジウム「日本学術会議の分野別参照基準—大学教育の質保証と教学マネジメント—」，日本学術会議.
- ・松下佳代 2019.12.1 「プログラム・レベルと科目レベルの評価をつなぐ—PEPAの理論と課題—」大学教育学会2019年度課題研究集会（課題研究「大学教員の「エキスパート・ジャッジメントの涵養」と大学組織の「学習システム・パラダイムへの転換」」），エリザベト音楽大学.
- ・松下佳代 2020.2.16 「人文社会科学教育のイノベーションに向けて」（公開シンポジウム「人文社会学教育の内容と方法のイノベーション—国際比較—」），学習院大学.
- ・杉山芳生・松下佳代・高須清誠・山下富義・津田真弘 2020.3.18 「京都大学薬学部における初年次アクティブラーニング科目「薬学研究SGD演習」の2年目の効果検証」第26回大学教育研究フォーラム，京都大学.
- ・田口真奈・松下佳代・土井隆雄 2020.3.19 「体験教育の評価手法の検討—「パラボリックフライトの経験が宇宙観に与える影響」の検討を通して—」第26回大学教育研究フォーラム，京都大学.
- ・松下佳代 2020.3.19 「汎用性の4つのタイプとミネルヴァ・モデル」第26回大学教育研究フォーラム（参加者企画セッション「汎用的能力をどう育成するか—ミネルヴァ・モデルをめぐる—」），京都大学.

2. 教育活動

【学内】

①全学共通教育

- ・ILASセミナー「学力・学校・社会」（前期）

③大学院教育

- ・「高等教育開発論研究A・B」（教育学研究科，前・後期）
- ・「高等教育方法演習A・B」（教育学研究科，前・後期）
- ・「高等教育開発論基礎」（教育学研究科，前期）
- ・「教育科学基盤演習」（教育学研究科，前期）
- ・「大学で教えるということ」（大学院横断教育科目群，後期集中）

3. その他の活動

【学内委員】

- ・京都大学点検・評価実行委員会委員

- ・京都大学優秀女性研究者賞選考委員会委員
- ・京都大学男女共同参画推進センター・ワーキンググループ事業推進員
- ・附属図書館研究開発室室員
- ・吉田南総合図書館運営委員会委員，同協議会協議員
- ・ハラスメント窓口相談員・センター人権問題委員会委員
- ・教育学研究科教務委員
- ・センター自己点検評価委員会委員

【社会活動】

- ・日本学術会議会員
- ・大学教育学会理事，副会長，課題研究検討委員会委員長，学会誌編集委員
- ・日本カリキュラム学会代表理事
- ・日本教育方法学会理事
- ・教育目標・評価学会理事
- ・文部科学省中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会委員（2018年12月18日～2019年12月17日）
- ・九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発拠点運営委員会委員
- ・名古屋大学高等教育研究センター質保証を担う中核教職員能力開発拠点運営委員会委員
- ・東洋大学外部評価委員
- ・山口大学大学教育再生加速プログラム（AP事業）アドバイザー
- ・関西大学教育再生加速プログラム（AP事業）スーパーバイザー
- ・山梨学院大学附属小学校学習カリキュラムセンター客員研究員
- ・東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所共同研究「子どもの生活と学び」研究プロジェクト推進会議委員
- ・高槻中学校・高等学校 SGH 運営指導委員，アドバイザー
- ・国立教育政策研究所「チューニングによる大学教育のグローバル質保証—テスト問題バンクの取組—」委員

【講演・シンポジウムなど】

- ・松下佳代 2019.5.9 「教育学とはどんな学問か，教育学を通してどんな能力を育てるのか—日本学術会議 教育学分野の参照基準検討分科会の議論から日本学術会議 教育学分野の参照基準検討分科会の議論から—」教育ヴィジョン研究センター（EVRI）研究拠点創成フォーラム No. 14，広島大学。
- ・松下佳代 2019.5.17 「学習成果とその可視化」，岩手県立大学教育支援本部・高等教育推進センター共催令和元年度全学 FD・SD プログラム第1回高等教育セミナー，岩手県立大学。
- ・松下佳代 2019.5.29 「未来につながる学びへのアプローチ」高槻中学校中学1年教育講演会，高槻中学校コナコピアホール。
- ・松下佳代 2019.6.28 「深い学習につながるアクティブラーニング」令和元年度校長講座，京都府総合教育センター。
- ・松下佳代 2019.7.5 「学習とその可視化」中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会（第6回），文部科学省。
- ・松下佳代 2019.7.5 「生徒が対話的に深く考えるための仕掛け」，東京私立中学高等学校協会教務運営研究会講演会，アルカディア市ヶ谷。
- ・松下佳代 2019.7.27 「アクティブで深い学びのための仕組み—ディープ・アクティブラーニング」第6回高知の子どもの未来を拓く教育セミナー，高知市ちより街テラス。
- ・松下佳代 2019.8.10 「深い学びとは何か」授業づくりネットワーク2019夏 in 京都，同志社大学烏丸キャンパス。
- ・松下佳代 2019.8.22 「学習のための，学習としての評価—パフォーマンス評価のデザインと効果—」平成31年度大和学園 FDS プログラム，大和学園キャリアールホテル旅行専門学校。
- ・松下佳代 2019.8.23 「大学を取り巻く状況と多様な授業実践」大学院生のための教育実践講座2019，京都大学。
- ・松下佳代 2019.9.5 「深い学習につながるアクティブラーニング」京都府教育委員会高校教育課研修会，京都府教育委員会。
- ・松下佳代 2019.9.10 「学習の深化と成果の可視化」2019年度教育改革 FD，長崎国際大学。
- ・松下佳代 2019.9.17 「学生を育てる評価—プログラムレベルと科目レベルをつなぐ—」2019年度全学 FD・SD フォーラム，東京都市大学世田谷キャンパス。
- ・松下佳代 2019.10.4 「資質・能力の育成とディープ・アクティブラーニング—高大接続改革を見すえて—」令和元年度

高大接続教育内容教育方法研修, 鳥取東高等学校.

- ・松下佳代 2019.10.27 「教育学分野の参照基準と、参照基準の役割について」日本学術会議主催公開シンポジウム「日本学術会議の分野別参照基準—大学教育の質保証と教学マネジメント—」, 日本学術会議講堂.
- ・松下佳代 2019.10.30 「『永続的理解』と『本質的な問い』」「主体的・対話的で深い学び」公開研究授業・研修会, 京都府立桃山高等学校.
- ・松下佳代 2019.11.3 「高槻の生徒の学びと授業の改革」第8回ホームカミングデー講演, 高槻中学校・高等学校.
- ・松下佳代 2019.11.6 「深い学びを促す対話型論証」京都府立福知山高等学校・同附属中学校校内研修会, 京都府立福知山高等学校.
- ・松下佳代 2019.11.14 「深い学びを紡ぎだす—対話型論証の教科横断的な取組から—」令和元年度研究発表会, 福岡教育大学附属小倉中学校.
- ・松下佳代 2019.11.15 「学習成果を可視化する—カリキュラムと評価の両面から—」カリキュラム設計担当者養成プログラム (上級編), 九州大学伊都キャンパス.
- ・松下佳代 2019.11.23 「子どもたちが対話的に深く学ぶための仕掛け—教科横断的なツールと評価—」2019年度公開研究会, 明星学園小学校・中学校.
- ・松下佳代 2019.11.25 「高大接続改革における大学教育のあり方」朝日大学FD研修会, 朝日大学.
- ・松下佳代 2020.2.15 「対話型論証による学びのデザイン—教科から総合まで—」高槻中学校・高等学校 第4回アクティブラーニング公開研究会, 高槻中学校・高等学校.
- ・松下佳代 2020.2.16 「人文社会科学教育のイノベーションに向けて」公開シンポジウム「人文社会科学教育の内容と方法のイノベーション—国際比較—」, 学習院大学.
- ・松下佳代 2020.3.9 「高大接続をふまえた学習成果の可視化」UeLA & JADE 合同フォーラム, 長岡市アオーレ長岡 (資料のみ).
- ・松下佳代 2020.3.15 「学びの履歴を可視化する—e-Portfolio を用いた実践—」日本学術会議公開シンポジウム「第2回ラーニングアナリティクスによるエビデンスに基づく教育に関するシンポジウム」, 早稲田大学.

田口 真奈 (准教授)

1. 研究業績

【論文】

- ・Sachika Shibukawa & Mana Taguchi 2019.8 “Exploring the difficulty on students’ preparation and the effective instruction in the flipped classroom A case study in a physiology class”, *Journal of Computing in Higher Education*, 31, 2, 311–339.
- ・澁川幸加・田口真奈・西岡貞一 2019.9 「反転授業におけるワークシートの利用が対面授業時の学びへ与える影響—対面授業時の発話内容と深い学習アプローチに着目して—」教育メディア研究第26巻第1号 1–19.
- ・岩田貴帆・田口真奈 2020.2 「パフォーマンス課題における自己評価力を高めるための協議ワークを取り入れた相互評価活動の開発」日本教育工学会論文誌 Vol. 43, Suppl. 173–176.
- ・香西佳美・田口真奈 2020.3 「大学の授業検討会における談話の特徴と初任教員の授業実践への影響—京都大学文学研究科プレFDプロジェクトを事例に—」日本教育工学会論文誌 Vol. 43, NO. 4 421–432.

【その他著作物】

(報告書)

- ・鈴木健雄・田口真奈 2020.3 「文学研究科プレFDプロジェクト」京都大学高等教育研究開発推進センター『CPEHE Annual Report 2019』, 11.
- ・鈴木健雄・田口真奈 2020.3 「大学コンソーシアム京都・単位互換リレー講義」同上, 12.
- ・田口真奈・松下佳代 2020.3 「宇宙総合研究ユニットとの連携」同上, 14.
- ・鈴木健雄・河野亘・田口真奈 2020.3 「教育コンテンツ推進委員会」同上, 24–25.
- ・岡本雅子・田口真奈・飯吉透 2020.3 「MOST (オンラインFD支援システム)」同上, 26.
- ・鈴木健雄・河野亘・田口真奈 2020.3 「ICT活用教育のためのポータルサイト (CONNECT)」同上, 26–28.
- ・河野亘・鈴木健雄・田口真奈 2020.3 「高大接続を促進するためのポータルサイト (KNOT)」同上, 29.

- ・河野亘・鈴木健雄・田口真奈 2020.3 「高校生向けオンライン講義と受講者を対象としたワークショップ」同上, 30-31.

【学会発表】

- ・Takaho Iwata & Mana Taguchi 2019.8.8 “A review of practical researches implementing peer-assessment activity for development of students’ capability of self-assessment: focusing on activities for integration of self-assessment and peer-assessment” WERA 2019 Focal Meeting, Gakushuin University.
- ・香西佳美・田口真奈 2019.9.7 「実践的な授業力量形成を目的としたプレFDプログラムの効果検証—京都大学文学研究科プレFDプロジェクト参加者への追跡調査—」日本教育工学会第35回全国大会 名古屋国際会議場
- ・田口真奈・松下佳代・香西佳美 2019.9.7 「大規模リレー講義の評価ツールとしてのコンセプトマップの有効性の検討」日本教育工学会第35回全国大会 名古屋国際会議場
- ・澁川幸加・溝口侑・田口真奈 2019.9.8 「事前学習と対面授業を有機的に関連し深い学習を促す反転授業設計フォームのプロトタイプ開発」日本教育工学会第35回全国大会 名古屋国際会議場
- ・鈴木健雄・田口真奈・長谷海平 2019.9.8 「高校生向けオンライン講義の活用促進に関する事例検討」日本教育工学会第35回全国大会 名古屋国際会議場
- ・田口真奈・松下佳代・土井隆雄 2020.3.19 「体験教育の評価手法の検討—『パラボリックフライトの経験が宇宙観に与える影響』の検討を通して—」第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学
- ・岩田貴帆・田口真奈 2020.3.19 「協議ワークを取り入れたピアレビューの実演形式のパフォーマンス課題への適用に関する検討」第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学
- ・山中康裕・福原朗子・平田貴文・田口真奈 2020.3.19 「大学院の環境科学入門科目におけるコンセプトマップの活用」第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学

2. 教育活動

【学内】

③大学院教育

- ・「高等教育開発論研究 A・B」(教育学研究科, 前・後期)
- ・「高等教育専門講読演習 A」(教育学研究科, 前期)
- ・「高等教育システム演習 A」(教育学研究科, 前期)
- ・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期)
- ・「有人宇宙学」(総合生存学館, 後期)

3. その他の活動

【学内委員】

- ・情報学研究科 複数アドバイザー (学生: 社会情報学専攻 Lzang Changhao)
- ・教育コンテンツ活用推進委員会 委員

【社会活動】

- ・日本教育工学会 編集委員
- ・日本教育工学会 評議員
- ・武庫川女子大学学校教育センター(教師教育研究部門) 嘱託研究員
- ・大学コンソーシアム京都 FD フォーラム企画検討委員会 委員

【講演・シンポジウムなど】

- ・田口真奈 2019.6.1 「SDゼミナール修了生フォローアップ研修」キャンパスプラザ京都 公益財団法人大学コンソーシアム京都
- ・田口真奈 2019.8.17 「大学教育論入門」京都大学サマースクール 2019 京都大学
- ・OKADA, Tomoyuki and TAGUCHI, Mana 2020.3.4 “Information and Communication Technology (ICT) and participatory learning in Japan” Royal Melbourne Institute of Technology University.
- ・田口真奈 2020.3.12 “Expand your borders, experience Virtual Exchange!” 京都大学 モデレータ

- ・飯吉透・松下佳代・田口真奈・酒井博之 2020.3.27~31 「オンライン授業に関する講習会・相談会 (第1回~第3回)」
京都大学 講師

【その他】

- ・田口真奈 2019.4 「研究者の『面白い!』が伝わる授業」京大先生シアター 探検! 京都大学

酒井 博之 (准教授)

1. 研究業績

【学会発表】

- ・重田勝介・酒井博之・辻靖彦・稲葉利江子・平岡齊士 2019.12.13 「高等教育機関等における ICT 利活用調査向け Web アンケートシステムの開発」(ICT 利活用調査部会企画セッション, オーガナイザー), 大学 ICT 推進協議会年次大会, 福岡国際会議場
- ・酒井博之・稲葉利江子・辻靖彦・平岡齊士・重田勝介 2019.12 「大学における ICT 利活用教育に関する取組の重要度と支援組織の関連について」, 大学 ICT 推進協議会年次大会 (ポスターセッション), 福岡国際会議場
- ・稲葉利江子・酒井博之・辻靖彦・平岡齊士・重田勝介 2019.12 「日本の大学における LMS の導入状況」, 大学 ICT 推進協議会年次大会 (ポスターセッション), 福岡国際会議場
- ・辻靖彦・稲葉利江子・酒井博之・平岡齊士・重田勝介 2019.12 「大学の ICT 活用教育に対する期待感及び効果の認識における設置者別の経年比較」, 大学 ICT 推進協議会年次大会 (ポスターセッション), 福岡国際会議場
- ・山田剛史・勝間理沙・長沼祥太郎・岡本雅子・酒井博之 2019.12 「MOOC・SPOC を核とした持続的な教育改善・質的向上をどう実現するか」, 大学 ICT 推進協議会年次大会, 福岡国際会議場
- ・喜多一・日置尋久・中津亨・酒井博之・岡本雅子・池田佳代・加古達也・鈴木聡介・吉川昌吾 2019.12 「一般情報教育における Line-Bot 型クイズシステムの試用」, 大学 ICT 推進協議会年次大会, 福岡国際会議場
- ・Hiroyuki Sakai, Isanka Wijerathne, and Masako Okamoto 2019.11 “Creating various online learning opportunities using a Small Private Online Course environment”, Open Education Global Conference 2019 (Poster Presentation), Politecnico di Milano. (査読あり)
- ・辻靖彦・稲葉利江子・酒井博之・平岡齊士・重田勝介 2019.9 「大学の ICT 活用教育に対する期待及び効果の認識における設置者別の分析」, 第 44 回教育システム情報学会全国大会, 静岡大学
- ・Isanka Wijerathne, Masako Okamoto, and Hiroyuki Sakai 2019.3.27 “Centralized Lightweight MOOC Management System”, Open edX Conference 2019, San Diego.

2. 教育活動

【学内】

①教養・共通科目

- ・「情報基礎演習」(全学向, 前期, リレー講義)
- ・「情報基礎演習」(農学部, 後期, リレー講義)

③大学院教育

- ・「高等教育開発論研究 A・B」(教育学研究科, 前・後期, 共同)
- ・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期, 共同)

3. その他の活動

【学内委員】

- ・国際戦略本部国際化推進懇談会構成員

【社会活動】

- ・大学 ICT 推進協議会 研究員

山田 剛史 (准教授)

1. 研究業績

【論文】

- ・ 山田剛史・吉田加代子 2020.3 「青年心理学はなぜ勤労青年を取り上げないといけないのか」『青年心理学研究』第31巻第2号, 55-59.
- ・福地信也・澤田寛成・柴田昌平・中村憲幸・藤嶋雄大・田中和大・桑田勝矢・山田剛史 2020.3 「『土台力の木』New Version Project—セルフ・リーダーシップ育成に向けた新たな一歩—」『東山研究紀要』第64集, 1-13.

【その他の著作物】

- ・山田剛史 2020.3 「新任教員教育セミナー」京都大学高等教育研究開発推進センター『CPEHE Annual Report 2019』, 5-8.
- ・山田剛史 2020.3 「大学院横断教育科目群「大学で教えるということ」」同上, 10.
- ・岡本雅子・山田剛史 2020.3 「高等教育研究開発推進センターウェブサイト」同上, 15.
- ・山田剛史 2020.3 「全学関連」同上, 32.
- ・山田剛史・勝間理沙 2020.3 「医学部との連携」同上, 32.
- ・山田剛史・勝間理沙 2020.3 「教育学部との連携」同上, 33.
- ・勝間理沙・山田剛史 2020.3 「MOOC・SPOCのアセスメント」同上, 34-36.

【学会発表等】

- ・中西勝彦・山田剛史 2019.6.1 「学生はなぜ単位不足に陥るのか—低単位学生の特徴に関する検討—」大学教育学会第41回大会, 玉川大学
- ・川内亜希子・山田剛史 2019.6.1 「国立大学におけるIRの組織と人材配置について」大学教育学会第41回大会, 玉川大学
- ・山田剛史 2019.8.24 「高等学校における教育改革の動向—生徒の学びはどう変わり, 大学はどう受け止めるのか—」(シンポジウム「高大接続から考えてみよう—思考力・判断力 どうとらえ, 測定するか—」) 第4回日本薬学教育学会, 大阪大学
- ・山田剛史・溝口侑 2019.9.7 「高大接続を視野に入れた探究型初年次教育—高校での探究学習を経験した学生はどのように学び成長するか—」初年次教育学会第12回大会, 創価大学
- ・山田剛史・勝間理沙・長沼祥太郎・岡本雅子・酒井博之 2019.12.12 「MOOC・SPOCを核とした持続的な教育改善・質的向上をどう実現するか」大学ICT推進協議会2019年度年次大会, 福岡国際会議場 (優秀論文賞受賞)
- ・山田剛史 2019.12.22 「学校から社会への移行はどのように多様化しているのか—大学教育と世代性の観点から—」(研究委員会企画シンポジウム「現代青年における学校から社会への移行の多様性」) 日本青年心理学会第27回大会, 東京工芸大学
- ・辻香代・山田剛史 2020.3.18 「アクティブ・ラーニングを取り入れた内容言語統合型学習の教育効果」第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学
- ・南裕美・溝口侑・竹中泉・山田剛史 2020.3.19 「看護学生のロールモデルと学習動機づけ・キャリア形成の関連」第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学
- ・山田剛史 2020.3.19 「京都大学教育学部における特色入試の意義と課題」西岡加名恵(参加者企画セッション) 探究的な学力を育てる高大接続をどう構想するか 第26回大学教育研究フォーラム, 京都大学
(座長・司会)
- ・戸村理・山田剛史 2019.6.1 司会「部会16:教育方法・教育改善」大学教育学会第41回大会, 玉川大学
- ・山田剛史 2019.9.8 座長「B4. 高大接続II」初年次教育学会第12回大会, 創価大学

2. 教育活動

【学内】

①教養・共通教育

- ・「心理学概論」(前期)

③大学院教育

- ・「高等教育開発論研究A・B」(教育学研究科, 前・後期)

- ・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期)
- ・「高等教育研究法 A・B」(教育学研究科, 前・後期)
- ・「教育科学基盤演習」(教育学研究科, 前期)
- ・研究科横断型教育プログラム「大学で教えるということ」(教育学研究科, 後期)

3. その他の活動

【学内委員】

(全学・センター)

- ・大学評価委員会・委員
- ・研究公正推進委員会・委員
- ・京都大学吉田南構内安全衛生委員会・委員(衛生管理者)
- ・高等教育研究開発推進センター運営委員会・委員

(部局)

- ・教育学研究科学生委員会・委員
- ・教育学部特色入試追跡調査WG・メンバー

【社会活動】

(学会役員・委員)

- ・大学教育学会・代議員
- ・初年次教育学会・理事
- ・日本青年心理学会・常任理事
- ・大学教育学会編集委員会・幹事
- ・日本青年心理学会研究委員会・委員

(文部科学省)

- ・2019年度文部科学省「先導的・大学の改革推進委託事業」選定委員
- ・2019年度文部科学省「大学教育再生加速プログラム」委員会委員

(指導・外部評価等)

- ・東山中学・高等学校 学習力強化プロジェクト特別委員会委員
- ・共愛学園前橋国際大学 平成26年度文部科学省「大学教育再生加速プログラム(AP)」評価委員
- ・東京理科大学「大学教育再生加速プログラム(AP)」評価委員会委員

【講演・研修・シンポジウム等】

(学外)

- ・山田剛史 2019.6.21 「『主体的・対話的で深い学び』を組織的に進めるために」全国私立中学高等学校私立学校専門研究会・教育課程部会講演, 東山中学高等学校
- ・山田剛史 2019.6.30 「新たな時代を生きる子どもの学びと成長にどのように関わり育むか」河合塾特別講演会講演, プリーゼプラザ
- ・山田剛史 2019.9.4 「汎用的能力の育成につながる授業とは—主体的・対話的で深い学びの実践例から—」神戸大学附属中等教育学校校内研究会講演
- ・山田剛史 2019.9.11 「学生が主体的に学ぶ授業をどうデザインし, 評価するか」佛教大学教員研修会講演
- ・山田剛史 2019.9.12 「学校から社会へのトランジションと学生エンゲージメント」滋京奈地域人材育成協議会研究開発部門2019年度第1回PBL研究会講演, キャンパスプラザ京都
- ・山田剛史 2019.10.12 「大学における学生エンゲージメントと自立を促す支援としかけ」大学コンソーシアムあきた主催高等教育セミナー講演, カレッジプラザ講堂
- ・山田剛史 2019.10.16 「学生の主体的な学びを促す授業デザイン」兵庫県立大学環境人間学部FD研修会講演
- ・山田剛史 2019.11.15 「新たな時代を生きる子どもの学びと成長にどのように関わり育むか」大阪市立高等学校保護者対象講演会講演

- ・山田剛史 2019.12.14 「生徒の主体的な学びと成長を正課内外でいかに促すか」東山中学・高等学校アクティブラーニング実践研究会 2019 講演
- ・山田剛史 2020.1.13 「3 ポリシーをふまえたカリキュラム評価をどのように行うか」私立看護系大学協議会大学教育委員会セミナー講演, アルカディア市ヶ谷
- ・山田剛史 2020.1.29 「教育の内部質保証と学習成果の測定」都留文科大学 FD 講演会講演
- ・山田剛史 2020.2.26 「効果的なアクティブラーニングとその評価」兵庫医療大学看護学部 FD 研修会講演
- ・山田剛史 2020.3.12 「学生の多様性を踏まえた教育・指導の在り方」兵庫医療大学全学 FD・SD ワークショップ講演 (学内)
- ・山田剛史 2019.10.24 「質問紙調査による入学後の学びと成長の変化」第 13 回教育学研究科セミナー話題提供

第二部門 (教育メディア研究開発部門)

岡本 雅子 (特定講師)

1. 研究業績

【学会発表】

- ・Isanka Wijerathne, Masako Okamoto, and Hiroyuki Sakai 2019.3.27 “Centralized Lightweight MOOC Management System”, Open edX Conference 2019, San Diego.
- ・Hiroyuki Sakai, Isanka Wijerathne, and Masako Okamoto 2019.11 “Creating various online learning opportunities using a Small Private Online Course environment”, Open Education Global Conference 2019 (Poster Presentation), Politecnico di Milano. (査読あり)
- ・山田剛史・勝間理沙・長沼祥太郎・岡本雅子・酒井博之 2019.12 「MOOC・SPOC を核とした持続的な教育改善・質的向上をどう実現するか」大学 ICT 推進協議会年次大会 (ポスターセッション), 福岡国際会議場
- ・喜多一・日置尋久・中津亨・酒井博之・岡本雅子・池田佳代・加古達也・鈴木聡介・吉川昌吾 2019.12 「一般情報教育における LINE-Bot 型クイズシステムの試用」大学 ICT 推進協議会年次大会 (ポスターセッション), 福岡国際会議場

2. 教育活動

【学内】

①教養・共通教育

- ・「情報基礎演習」(全学向, 前期, リレー講義)
- ・「情報基礎演習」(農学部, 後期, リレー講義)

③大学院教育

- ・「高等教育開発論研究 A・B」(教育学研究科, 前・後期)
- ・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期)

【学外】

- ・京都外国語大学「CG 演習」(前期)

3. その他の活動

【学内委員】

- ・情報環境機構 KUINS 利用負担金検討委員会 委員

【社会活動】

- ・情報処理学会誌編集委員会教育記事ワーキンググループ (EWG) 編集委員
- ・情報処理学会論文誌「教育とコンピュータ」編集委員

藤岡 千也 (特定助教)

1. 研究業績

【その他の著作物】

・藤岡千也・酒井博之 2020.3 「Ⅲ. ICTの教育的利用 1. オープンコースウェア (OCW)」京都大学高等教育研究開発推進センター 『CPEHE Annual Report 2019』, 16-17.

【学会発表】

・藤岡千也・緒方孝亮 2019.12.13 「京都大学オープンコースウェアのコンテンツ制作の現状と教育的利用促進に関する一考察」大学 ICT 推進協議会年次大会, 福岡国際会議場

3. その他の活動

【学内委員】

・吉田南構内交通委員会 委員

教育アセスメント室

勝間 理沙 (特定助教)

1. 研究業績

【その他の著作物】

・山田剛史・勝間理沙 2020.3 「Ⅳ. 教育アセスメント 2. 医学部との連携」京都大学高等教育研究開発推進センター 『CPEHE Annual Report 2019』, 32.

・山田剛史・勝間理沙 2020.3 「Ⅳ. 教育アセスメント 3. 教育学部との連携 (体系的なアセスメントの推進)」同上, 33.

・勝間理沙・山田剛史 2020.3 「Ⅳ. 教育アセスメント 4. MOOC・SPOC のアセスメント」同上, 34-36.

【学会発表】

・勝間理沙 2019.8 「きょうだい構成が親の養育態度と個人の性格との関連に与える影響」日本パーソナリティ心理学会 28 回大会 (ポスター発表), 武蔵野美術大学

・山田剛史・勝間理沙・長沼祥太郎・岡本雅子・酒井博之 2019.12 「MOOC・SPOC を核とした持続的な教育改善・質的向上をどう実現するか」大学 ICT 推進協議会年次大会, 福岡国際会議場

・勝間理沙・戸田有一 2020.3 「道徳性とは何か? : 道徳性再考 (2) —新領域での研究から道徳性概念の本質を考える—」日本発達心理学会第 31 回大会 (ラウンド・テーブル企画), 大阪国際会議場 (オンライン開催)

2. 教育活動

【学内】

③大学院教育

・「高等教育開発論研究 A・B」(教育学研究科, 前・後期)

・「高等教育開発論基礎」(教育学研究科, 前期)

【学外】

・関西学院大学「心身の発達と学習過程」(前期), 「発達心理学特殊講義」(後期)